

研究に関するお知らせ

(研究の名称：妊娠糖尿病における産後糖代謝異常の予測因子の検討)

2021年6月10日

横浜医療センター糖尿病内分泌内科では、下記の研究を行います。この研究は条件を満たす患者さん全員を対象といたします。もし、この研究への参加を希望されない場合には、対象とはいたしませんので、お問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。

■研究の対象となる方

2012年4月1日から2020年7月31日までに、当院糖尿病内分泌内科に通院、当院産婦人科で出産し、産後に経口ブドウ糖負荷試験を受けた妊娠糖尿病患者さん。

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則り、個人情報に厳重に保護した状態で行います。

■研究の概要

研究の目的及び意義

妊娠糖尿病患者さんは、産後に糖尿病を発症するリスクが高いことが知られています。しかし、どのような因子が、影響しているかは明らかではありません。そのため、本研究では、産後糖代謝異常を予測する因子を検索することが目的です。本研究の成果によって、妊娠糖尿病患者さんの糖尿病発症リスクの軽減につながる可能性があります。

研究の期間

倫理審査委員会承認日～2021年12月31日

研究の方法

上記、研究の対象となる患者さんに関して、すでに診療録等に記録された下記の情報を収集して解析します。

- ・臨床所見（年齢、性別、生年月日、身長、体重、BMI、病歴に関する情報（糖

尿病家族歴、出生時体重・週数、20歳時体重、非妊娠時体重など)

・病歴に関する情報(妊娠糖尿病診断時期、糖尿病家族歴、出生時体重・週数、20歳時体重、非妊娠時体重など)

・血液所見(妊娠糖尿病診断時、周産期、産後における血糖値、HbA1c、GA、経口ブドウ糖負荷試験の結果など)。

・治療内容(妊娠糖尿病診断後の治療経過(食事療法については内容、薬物療法については、インスリン治療経過、導入時期、インスリン必要量など)など)

・分娩(在胎週数、周産期合併症、新生児合併症、出生体重、Apgar score など)

個人情報等の取り扱い

電子カルテシステムから抽出されたデータに、電子カルテを直接閲覧して得られた追加データを入力したのち、連結可能匿名化して解析を行います。

利益相反に関する状況

開示すべき利益相反は特にありません。

研究に関する情報公開の方法

医学に関する学会等にて発表し、最終的に論文とする。その際、データは個人が特定されない方法・内容に限るものとします。

■研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

本研究は既存の診療録情報を利用した後方視的疫学研究であり、対象者への文書や口頭によるインフォームドコンセント取得は困難であるため、相談に対しては個別に対応します。お問い合わせ先までご連絡ください。

■研究代表者および研究分担者

研究代表者 横浜医療センター 糖尿病内分泌内科 田島 一樹

研究分担者 横浜医療センター 糖尿病内分泌内科 高橋 明裕

横浜医療センター 糖尿病内分泌内科 末園 太一

■お問い合わせ先

横浜医療センター

糖尿病内分泌内科 田島 一樹

〒245-8575 横浜市戸塚区原宿 3-60-2

TEL045(851)2621 (代表) fax045(851)3902

平日 9時 00分～16時 00分